

原 敬子

神学部 神学科 准教授 (はら けいこ)



研究テーマ

実践神学、キリスト教司牧神学、宣教学

主な授業担当科目

宣教学、宣教学特講Ⅰ・Ⅱ、宗教科教育法、キリスト教人間学など

学歴・職歴・取得学位・受賞歴

1990/03/26 広島大学教育学研究科 修了 修士(教育学) ■2006/11/07 パリカトリック大学 Master en Théologie 神学修士 ■2012/03/31 上智大学神学研究科博士後期課程満期退学 ■2016/03/31 上智大学神学研究科 博士(神学)

主な著書・論文等

「C. ジェフレにおける解釈学的神学と証言」『日本カトリック神学会誌』第19号(共著)、2008年。■「カテケージスという言葉一よき知らせが響き渡るために」『福音宣教』(全22回連載)、2006年-2008年。■「シンポジウム：現代カテケージスの課題と展望—コンベンディウムの挑戦を受けて」『日本カトリック神学会誌』第22号、2011年。■「キリスト者の証言の解釈学的前提—P. リクール「啓示の解釈学」を参考に」日本カトリック神学会第25回学術大会発表、2013年。■『キリスト者の証言—一人の語りと啓示に関する実践基礎神学的考察』、教文館、2017年。■『「若者」と歩む教会の希望—一次世代に福音を伝えるために』、2018年上智大学神学部夏期神学講習会講演集(編著)、日本キリスト教団出版局、2019年。

所属学会

上智人間学会、日本カトリック神学会、日本基督教学会

教育・研究活動

教育への関心は、20代、瀬戸内に浮かぶ小さな島で中学校教員からスタート。修道女になってからは、「信仰と教育」の関係性に関わる研究活動をしています。また、「キリスト者の証言」を資料とする神学を構築する試みをやっています。

社会的活動

宗)カトリック煉獄援助修道会会員(1995～)、オリエンズ宗教研究所発行『福音宣教』編集委員(2009～)、(財)真生会館評議員(2010～)、日本基督教学会学会誌編集委員(2020～)

趣味・学生に伝えたいこと

趣味は音楽鑑賞(ジャンル問わず、面白いと思ったものすべて)と落語。三味線を学んでいます。

大学時代は人生の行動原理のようなものを獲得する時期なのではないでしょうか。根本的な問いが生まれる時期だと思う。